

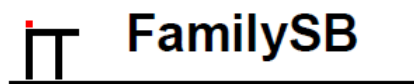
サブフォーム

- 1. 概要 2
- 2. サブフォームオブジェクト 3
- 3. サブフォームの作成 4
 - 3-1. サブフォームの種類..... 4
 - 3-2. フォームタイプのサブフォーム..... 4
 - 3-3. EPS タイプのサブフォーム..... 4

1. 概要

Create!Form では、他のフォームをフォーム内に埋め込んで使用することができます。
この機能をサブフォーム機能といいます。
サブフォームとして作成したフォームは、複数のフォームで共通利用が可能な部品として使用することができます。

図：サブフォーム



IT FamilySB 株式会社
〒160-0012
東京都新宿区中新宿 1-2-3



お客様のご担当

[出力結果]

<< 注意 >>

サブフォーム機能は、PrintStage ランタイムでは使用できません。

サブフォームを埋め込む領域を定義するためのオブジェクトとしては「サブフォームオブジェクト」が用意されています。

2. サブフォームオブジェクト

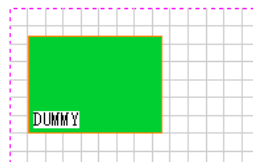
サブフォームオブジェクトは、指定されたサブフォームを帳票上に埋め込むためのオブジェクトです。サブフォームオブジェクトを帳票上に配置すると、全てのページにサブフォームが出力されます。

Formエディタ画面上でサブフォームオブジェクトを帳票上に定義する場合は、オブジェクトツールバーにある「サブフォーム」アイコンをクリックし、帳票領域上にドラッグ&ドロップして配置します。

図：「サブフォーム」アイコン



図：サブフォームオブジェクトの定義



表示する画像はプロパティ画面の「属性」タブの「サブフォーム名」欄で指定します。

図：プロパティ - 属性

「参照」ボタンをクリックして埋め込むサブフォームファイルを選択してください。
また、「表示」タブで倍率や表示位置の指定を行うことができます。

図：プロパティ - 表示

3. サブフォームの作成

3-1. サブフォームの種類

フォームに埋め込めるサブフォームには以下の 2 種類があります。

フォームタイプ

通常の Form ファイルとして作成された Form ファイルをサブフォームとして利用するタイプです。Cast、Screen、Print ランタイムで使用することができます。作成方法は「3-2. フォームタイプのサブフォーム」で説明します。

EPS タイプ

EPS 画像ファイルをサブフォームとして利用するタイプです。Print ランタイムで使用することができます。

作成方法は後述の「3-3. EPS タイプのサブフォーム」で作成方法を説明します。

3-2. フォームタイプのサブフォーム

フォームタイプのサブフォームは通常の Form ファイルです。Form エディタで直線や四角形などのオブジェクトを配置して作成します。特別な設定は必要ありません。

ただし、サブフォームとして他のフォームに埋め込むことができるオブジェクトは以下のオブジェクト以外の固定オブジェクトに限定されます。サブフォーム上に変数オブジェクトや以下の固定オブジェクトが定義されていても、それらのオブジェクトは埋め込まれません。

- ・イメージオブジェクト
- ・PDF オブジェクト
- ・動的オブジェクト
- ・表連携設定をしたテキストオブジェクト
- ・透かし設定をしたテキストオブジェクト (Cast のみ)

<< 注意 >>

サブフォームとして使用する Form ファイルは、サブフォームオブジェクトを定義した Form ファイルと同じフォルダに用意する必要があります。

<< 注意 >>

サブフォームとして使用する Form ファイルに余白が設定されているとオブジェクトの出力位置がずれる場合があります。

3-3. EPS タイプのサブフォーム

EPS タイプのサブフォームは、EPS 画像を元にして作成するサブフォームです。

マネージャ画面上ではファイルリストモードで [フォームタイプ] が「EPS」の Form ファイルとして表示されます。

以下の条件を満たす EPS 画像をサブフォームとして使用することができます。

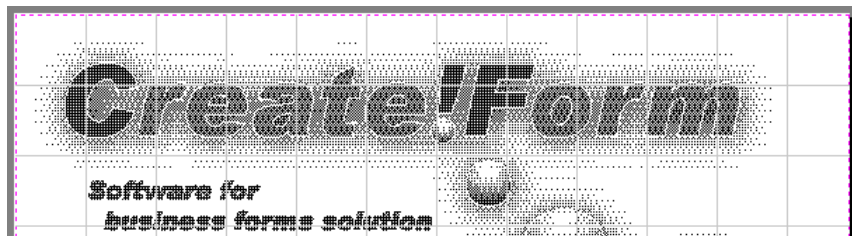
- ・ Adobe Illustrator 88 フォーマット EPS ファイル
- ・ 色数 : 2 色 / 256 色

EPS 画像をサブフォームとして使用する場合は、EPS サブフォームファイルを作成する必要があります。

EPS サブフォームファイルは、Form エディタ画面上で作成します。
Form エディタのメニューから [ファイル]-[新規作成]-[新規 EPS] を実行すると、ファイル選択ダイアログが表示されるので、EPS 画像を選択します。

EPS 画像が埋め込まれた Form ファイルが生成されますので、Form ファイルを保存します。

図 : EPS



以上で EPS サブフォームが作成されました。サブフォームオブジェクトでこの Form ファイル名を指定することでサブフォームとして使用することができます。

<< 注意 >>

EPS タイプのサブフォームとして使用する Form ファイルは、サブフォームオブジェクトを定義した Form ファイルと同じフォルダに用意する必要があります。